

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6・7	身体拘束廃止・高齢者虐待防止の徹底について、これまで外部の研修に参加後、研修で学んだ知識を苑内研修で伝達していたが、研修で学んだことを確認するに留まり、主体的に考えるまでに至っていなかった。	身体拘束廃止・高齢者虐待予防について積極的に考え、学ぶ機会を設けることにより、より良いケアの提供を目指す。	外部研修で学んだ知識を活かして、事例検討やグループワークを通じて職員が主体的に考えて参加できるような苑内研修を開催する。	12ヶ月
2	49	外部評価で公共交通機関を利用した外出について高く評価していただき、利用者だけでなく職員にも自信がいった。外部評価をきっかけに昨年の外出行事を振り返り、「もっとこうしたほうが良かった」「この方が良かったのではないか」などの反省の声もあがった。	今年度も利用者の希望を聞きながら、行ってみたいところへ行けるよう支援したい。	利用者の希望を聞きながら外出先を決め、昨年の行事の反省をふまえ、利用者に負担にならない移動方法を考えながら「普通の人々が普通に出かける」感覚で様々なところへ外出できるよう支援していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月